

17年全日本選手権準V、18年日本最高難度18.6記録

パリ五輪で恩返し



パリ五輪出場を目指す谷口は5回宙返り成功目指し練習に励む

谷口 遼平 (たにぐち・りょうへい) 1995年(平7)6月23日生まれ、浜松市出身の25歳。5歳で本格的にトランポリンを始める。成子幼稚園の園長の勧めで、浜松のトランポリンクラブ「ARA10 (アー・アール・イー・テン)」に加入し、大平台小卒業まで通う。富塚中、石川・星稜高、静産大と進む。今年1月に「たにぐちりょうへいトランポリンクラブ」を設立し、代表兼監督。静産大トランポリン部コーチも務める。17歳59、50cm。

第一商事支援バネに

スポンサー契約

第一商事・清水社長(左)からのサポートに笑顔の谷口。第一商事のロゴが入ったユニホーム(提供写真)

トランポリン



活動費月5万円

磐田市を拠点に活動するトランポリン選手・谷口遼平(25)が、2024年パリ五輪出場へ強力援軍を得た。地元・磐田でエネルギー供給事業を行う第一商事(清水聖也社長)とスポンサー契約を締結。活動費として月額5万円のサポートを受けることになり「トランポリンに集中できるようになります。十分でなかった体づくりなどに使

5回宙返り挑戦

着実に実績を積み重ねてきたが、W杯のポイントで争われる東京五輪出場権は

「わせていただきます」。ユニホームの胸の同社のロゴを見る目が輝きを増した。高校時代から全国大会で活躍、国際大会に出場し、17年に全日本選手権大会準優勝。初の日本代表入りを果たすと、18年には川崎市長杯国際ジャパンオープンで日本最高難度点18.6を記録。昨年の世界選手権大会の日本代表にも選ばれた。

資金面などから断念。パリ五輪に照準を合わせ、現役の日本選手で唯一の「4回宙返り半ひねり」に磨きをかけることもに、「5回宙返り」への挑戦も考えている。

回転を増やすためには、高さが必要となる。体重増で高さを伸ばすのが直近の課題で、第一商事のタイムリーな後押しに深く感謝。「高難度の技で、パリ五輪日本代表の座をつかみたいと思います」と一層の成長での恩返しを誓った。(小久保 克治)